

三木町百眼百考会議  
第2回学びづくり部会会議 議事概要

1 日 時

平成23年7月6日(水曜日)

開 会 午後4時00分

閉 会 午後6時00分

2 場 所

三木町福祉センター2階 第1会議室

3 出席者(委員) 高橋厚彦 多田智恵子 藤澤勉 加未大卓 真部威司

溝渕稔 入谷健太 十川光 宮本悟

(事務局) 木村浩二 上原貴宏 安西八重子

4 議 事

①テーマに係る案件を施策決定のために協議する。

②次回の会議日程及び協議事項について

5 会議経過

- ・前回欠席委員の為に再自己紹介
- ・第1回会議の会議経過について(事務局説明)
- ・テーマについて意見交換

三木高生に三木町に対しての感想や、要望を質問

三木町は非常にのどかで、学園通り駅など公共交通機関があり、学生にとっては非常に便利で過ごしやすい。学校でも生徒同士の交流が広いので、快適である。

文化交流プラザには、立派な図書館などの公共施設があるが、若者世代は利用の割合が低く、三木町の公共施設を知っている人が少ないので、もっと周知が必要である。

施設のイベント周知や、行事内容のパンフレットは学校で定期的に配られているが、実際に目を通す生徒は少ないと思う。

サンサン館の講座を若者向け、子ども向けの講座を多くしてはどうか。

三木町は夜道が暗く狭いので危ないと感じる。小さい子どもが多いので交通安全に強化してほしい。

- ・1つの公共施設を起点に学習体験、学びをし、それに加え施設に作品の展示等をしてはどうか。有効活用による子どもの健全育成に関連して、学習の一つに環境に関わるも

の例えば、風力発電などの実地体験、子ども会、スポーツフェスティバルで行うのはどうか。

- ・環境に関わるものを公共施設で風力発電をアートにして展示したら、町民の興味を引くのではないか。
- ・公共施設で発電マシーン（モニタリング）をして環境エネルギーに興味を持ってもらいたい。
- ・高校生が町からの補助金で企画、運営する祭りを作れば、若者が活気づくのではないか。

施設改良の具体的要望として以下の2点があげられた。

- ・B&G グランドの多目的広場のトイレが男女一箇所ずつしかない。ゲートボールをしている女性は使用する回数が多いので、数を増やしてほしい。
- ・共同福祉施設の活用として合宿が出来る様にシャワー、野外の焼肉スペースを作してほしい。

次回開催日時及び協議事項の決定

日 時：平成23年7月27日（水）午後7時から

場 所：三木町農村環境改善センター 会議室

協議事項：協議テーマに係る個別の案件について施策決定のための協議に入る。

